令和元年 11 月 6 日 (水)、春日井市立神屋小学校の 4 年生児童 37 名を対象に水土里ネット愛知用水の 職員が講師として、出前授業を開催しました。

授業の前半は近藤事務局長が『神屋地下堰堤』について、後半は春日井事務所職員が『愛知用水がで きるまで』『愛知用水の概要』について授業を行いました。

前半の『神屋地下堰堤』の話では、地下堰堤とは何か、神屋地下堰堤がどこにあるのか、地下堰堤は 世界でも珍しいということを伝えると、児童たちはメモを取りながら真剣に聞いてくれました。後半の 授業では、愛知用水ができるまでのお話や水土里ネット愛知用水副読本『愛知用水ブック』を使い、水 土里ネットとは何か、水土里ネット愛知用水はどんな仕事をしているか、森の役割とその大切さを伝え ました。授業最後のクイズでは、たくさんの児童が手を挙げて元気よく答えてくれました。

出前授業についてアンケートを行ったところ、『世界的にも珍しい地下堰堤が神屋にもあるということ を誇りに思った。』『神屋地下堰堤や愛知用水がどんな理由で作られたのかが分かった。』『感謝の気持ち を持って水を使いたい。』といった感想をいただき、授業を通して神屋地下堰堤や愛知用水について理解 を深めてもらえたことが分かりました。



地下堰堤のお話



水土里ネットってなんだろう?



積極的に手を挙げてくれました!



熱心に取り組む児童たち